令和５年 10 月 20 日

焼津市指定管理者選定委員長　様

焼津市経済部指定管理者運営評価委員長
山下　敦史

焼津市経済部指定管理者運営評価委員会報告書

施　設　名	焼津市勤労会館（サンライフ焼津）
事 業 年 度	令和４年４月１日から令和５年３月 31 日まで
指定管理者	ジェイ・エス共同事業体
担　当　者	商工観光課（商工政策担当）

委員会報告事項	評価
（概　略） 令和５年 10 月６日に本委員会を開催し、令和４年度の焼津市勤労会館（サンライフ焼津）の運営について、指定管理者の事業報告及びヒアリングを経て、審議を行った。 （運営状況報告） ・　コロナ禍３年目を迎え感染対策を継続しながらも行動制限が緩和され、利用者の増加に向けて、運営強化の取り組みを行った為、前年度より利用者と収入が増加した１年であった。 ・　９月の台風 15 号の静岡市清水区及び川根の断水被害では、被災地の方を対象として浴室料金を割引し（小人は無料）、営業時間を 30 分延長する対応にて、社会貢献に携わり、利用者からの御礼を多数頂いた。 ・　利用者へのサービス向上として、浴室のお湯替え回数を増やし、内湯外湯ともに週３回新しいお湯を利用いただく試みを開始した。 ・　自主事業についても、物販では、お客様に喜ばれるよう積極的に新規商品販売に取り組んだ。食堂では、豊富なメニューが最大の特徴かつ魅力の「ひまわり食堂」が新たに開店、また各種講座についても新規に４講座を開講する等し、改善に取り組んだ。その結果、収入も前年度比 120%増加となった。 ・　利用者アンケートについて、前年の 438 人を上回る 672 人の方にご回答いただき、おおむね、「満足」や「ほぼ満足」といった評価いただいている。 ・　著しい物価・燃料高騰の社会情勢を受け、水道光熱費や消耗品、修繕費を中心に支出が膨大に増加する中、サービスの質を落とすことなく評価を得るなど適正な管理運営に向けて努力が続けられていると判断できる。 ・　５月 GW 期間中の３日間、初めて「こどもの日イベント」を開催し、ファミリー層への新規開拓に努めるなど、一層の利用者数増加と施設の認知向上に積極的に取り組んでいるところが評価される。 ・　以上により、勤労会館の運営について、本委員会として委員全員「適正」であるとの結論に達した。今後もより一層の施設運営向上に努めることを期待する。	適正